

かがやき

発行日 令和7年10月1日
発行者 西中学校区人権学習推進委員会
事務局 倉敷市倉敷西公民館
倉敷市八王寺町199-3
TEL/FAX (086) 424-3610



思いやり ふれあう心 いっぱいのまち
高めよう人権意識 強めよう地域の絆



総会を開催!

令和7年度
人権学習推進委員会スタート

6月1日(日)、倉敷西公民館で、令和7年度西中学校区人権学習推進委員会総会を開催しました。推進委員・倉敷市教育委員会関係者など41名の参加を得て、昨年度の事業報告・決算報告並びに今年度の役員案・事業計画案・予算案の協議を行いました。いずれの議案も、推進委員の過半数の賛成をもって承認され、令和7年度の西中学校区人権学習推進事業がスタートしました。

本年度も地域の皆様と一緒に、『人権を尊重し合う、明るく住みよい地域づくり』を推進していきたいと思えます。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



総会の様子

人権教育講演会

倉敷西公民館

8月24日(日)、倉敷西公民館で、令和7年度人権教育講演会(倉敷西公民館主催)が開催されました。講師に中国学園大学子ども学部子ども学科准教授の國田祥子先生をお迎えして、「〇〇ハラって何?」という演題でご講演をいただきました。講演の中では、ハラスメントの種類やどんなことがハラスメントになるのか、詳しく解説をしていただきました。

人権学習推進委員や倉敷西公民館のグループ生など35名が参加して有意義な時間となりました。



講演会の様子

効率的 感想

- ・改めてお互いのことを考えていくことが、大切だと感じました。
- ・対話する時は、私もハラスメントにあたる言葉を言っているかもと言動に十分気を付けたいなと思いますし、気配りに配慮が必要だと考えさせられました。
- ・大人の言動を子どもたちはよく見ていますので、家族間でも気を付けなければならないと思います。

人権クイズ

シャンプーとリンス(トリートメント)のボトルに
ギザギザがついているのは、シャンプーの方だ!
○でしょうか、×でしょうか?



答えと解説は裏面にあります!

頑張るぞ！さくら組消防隊

大内保育園



先生と一緒に火事について考える子どもたち



大内保育園のさくら組(5歳児)は、毎年春に幼年消防クラブを結成します。先生と一緒に火事の恐ろしさや、火事の時はどうしたらいいかを考えました。また、火事を予防するために、①「火の用心、マッチ一本火事の元」②「お料理する時、気を付けて」③「子どもの火遊びやめましょう」という3つの誓いを立てました。この誓いをお家の人に伝えて守ることや、困っている友達がいたら助けてあげようということをみんなで話し合いました。

防災への活動を通して、自分の身を守り、心と体を大切にすること。そして、家族や友達、地域の人に対して優しい気持ちが育つことを願っています。

磯遊び カニをどうする！？

老松保育園



年長組の子どもたちが、バスに乗って乙島の浜辺へ磯遊びに行きました。干潟の岩をひっくり返して、カニを見つけました。最初は「はさまれないかな」「少しこわいな」と言っていた子どもたちですが、実際にその姿にふれると「かわいい！」と夢中になり、しばらく園で飼うことにしました。しかし飼育ケースの中で少しずつカニが弱っていき、心を痛める子どもたち。「水をふやした方がいいかも」「エサは何がいいのかな」とみんなで

考え、何とか元気に生きてほしいと願いながら世話をしました。「海の方がいいのかも」「でも、もっと一緒に遊びたい」とみんなで葛藤した結果、海に逃がすことにしました。「カニさん、一緒に遊んでくれてありがとう」とつぶやく姿に、子どもたちの優しさを感じました。

磯遊びを通じて、みんなで何度も話し合い、命の大切さを学びました。



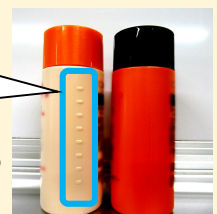
カニについて話し合う子どもたち

<人権O×クイズの答えと解説>

答えは・・・ 

目の不自由な方だけでなく、手でさわってシャンプーとリンスの区別ができるように、シャンプーにはボトルの横やキャップにギザギザがついています。

シャンプーボトルに
ギザギザがありました！



シャンプー↑ ↑リンス